

高知憲法速報

No.257 2011. 5. 27

発行:高知憲法会議事務局 088-872-3406

編集人 事務局 徳弘嘉孝

憲法記念日各地の取組み 憲法しんぶん速報版と新聞報道から、各地の憲法集会などをまとめました。

岩手;元岩手大教授・稲正樹講演「憲法をくらしの中に一日日本国憲法と生存権」

秋田;弁護士・坂本修講演「大災害に立ち向かい、憲法の生きる新しい日本をめざそう—いま、どちらの道を選ぶのか」、県内諸活動の報告

宮城;日大専任講師・野口邦和講演「安心して生きていくために、いま原発とどう向き合うのか」、被災地から医療・教育・法律関係者の発言 400人

千葉;弁護士・新垣勉講演「沖縄から平和を考える—安全保障ってなに、人権ってなに」、琉球舞踊・新城久美琉球舞踊道場

神奈川;広島平和研究所所長・浅井基文講演「北東アジア情勢と抑止力論—日本国憲法の視点から」、弁護士・浅川寿一講演「比例定数削減と『一票の格差』・選挙制度」終了後デモ

山梨;東京慈恵医大教授・小澤隆一講演「今こそ輝かそう日本国憲法の平和主義と議会制民主主義」、山梨大学名誉教授・室田敏行報告「福島原発何が問題か」

石川;第1部ピース9合唱団コーラス 第2部九条の会事務局長・小森陽一講演「九条を生かし東アジアに平和を！」 第3部ぼやき漫談・ナオユキ「地球のすみずみに憲法を」 600人

富山(2日);朝日新聞記者・伊藤千尋講演「憲法を活かし、平和をつくる—世界から見た9条」

愛知;第1部沖縄伝統芸能・豊田沖縄民謡同好会ほか、第2部沖縄国際大学非常勤講師・ダグラス・スミス講演「要石としての沖縄—憲法9条と日米安保のはざま」 2,000人

三重;立命館大学准教授・多田一路講演「『改革』—憲法から見た改革という名のもとの国民生活への攻撃を検証する」

滋賀;蓮池透講演「憲法9条と拉致問題」、ビデオ映像による戦争体験、戦争に関わる資料紹介

和歌山(5月21日);伊波洋一講演「沖縄県民の願い:憲法

9条を持つ国として」

京都;哲学者・梅原猛講演、安斎育郎講演、大蔵流・茂山あきら狂言、集会後パレード、2,400人

大阪;関西大学教授・高作正博講演、桂吉弥落語

兵庫;「神戸憲法集会」名古屋大学名誉教授・森英樹講演「憲法の心で時代を読む」、文化行事・ファゴット&ピアノ、集会終了後憲法パレード

別途「憲法を守るはりま集会」「西宮憲法集会」

鳥取;「平和のはと風船」紙芝居口演など 70人

島根;弁護士・伊藤眞講演「ひとりひとりを大切にす〜日本国憲法の価値」集会後パレード 300人

広島;第1部東京大学大学院教授・加藤陽子講演「日本近現代史の課外授業」、第2部ミュージカル風憲法劇「閉塞の時代に生きる—石川啄木のメッセージ」 530人

香川;国際政治学者・畑田重夫講演、集会後デモ行進 300人

徳島;「憲法記念日・九条街角トーク」、「憲法講演会」賀川豊彦記念館長・田辺健二講演「賀川豊彦と憲法九条」愛媛;中京大学教授・大内裕和講演「憲法を活かす—東日本大震災から新しい社会へ向けて」 800人

高知;沖縄三線愛好会演奏、弁護士・中島香織講演「子どもと女性の貧困〜私たちのできることを考える」 150人

福岡;「映画と憲法の話(福岡市)」福岡大学名誉教授・石村善治講演、映画「無言館」上映 250人 「憲法集会、9条まつり(北九州市)」500人、「憲法を考える講演会(久留米市)」山口大学教授・瀬戸厚講演「東アジアの平和に憲法をどう活かすか」 130人

佐賀;「うたごえと市民のリレートーク」 約30人

宮崎;一橋大学名誉教授・渡辺治講演「民主党政権の新段階と憲法をめぐる情勢」、

鹿児島;詩人・アーサー・ビナーズ講演

沖縄;「憲法講演会(那覇)」立命館大学特任教授徐勝(ソ・スン)講演、「平和と憲法を語る集い(南風原町)」

中央・東京;スピーチ三宅晶子(千葉大学教授)、伊藤千尋(ジャーナリスト)、福島瑞穂(社会民主党党首)、志位和夫(日本共産党委員長)、8団体による実行委員会主催、集会後銀座パレード 2,800人

全国憲法研究会・憲法記念講演会;元最高裁判事・滝井繁男講演「最高裁の憲法上の役割と国民の期待」、慶應義塾大学・小山剛講演「最高裁は変わったか？」